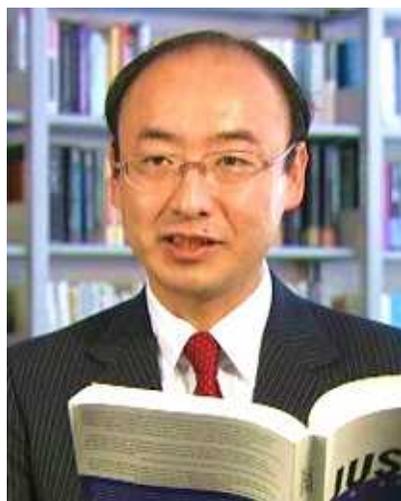


慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科公開講座

白熱対談 「公共哲学×SDM」 東西世界観の統合

2013年8月4日 13時～16時

慶應義塾大学三田キャンパス第一校舎109教室にて



小林 正弥

千葉大学大学院
人文社会科学研究科



前野 隆司

慶應義塾大学
SDM研究科

スケジュール

13:00 ~ 13:30

「絶対無からの構築」

前野 隆司

13:30- 14:00

「政治哲学と東西哲学の統合化」

小林 正弥

14:00- 15:00 クロストーク

15:00- 16:00 質疑応答

司会 野田 武志 ((有)オール・アズ・ワン)

絶対無からの構築



前野 隆司

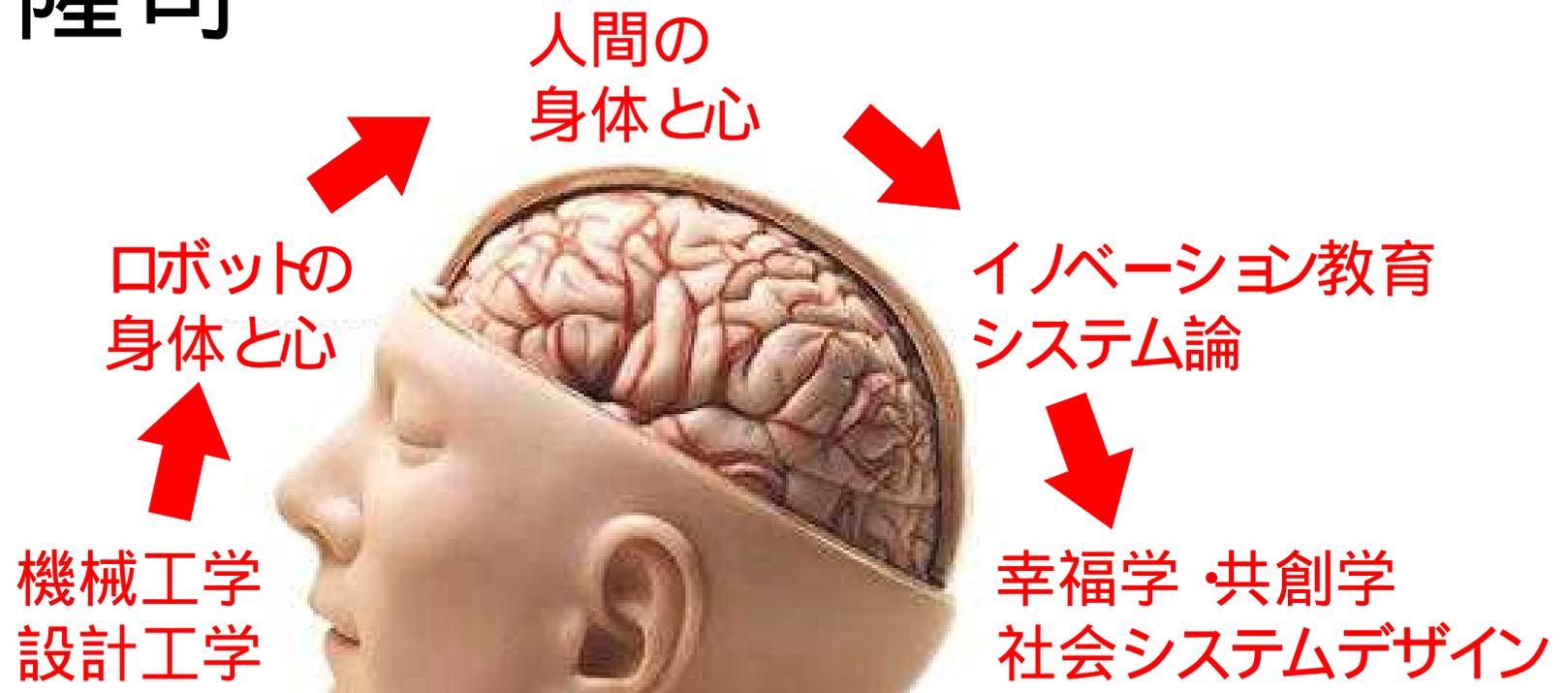
慶應義塾大学大学院

システムデザイン・マネジメント研究科



Takashi Maeno
前野 隆司

2013年? 「活かす幸福学
(仮題)」(講談社)





心の謎がついに解けた!!

あなたが自分の意思で目の前のコップをつかむ時、
実は、自分が意図したと錯覚しているだけだったとしたら?!

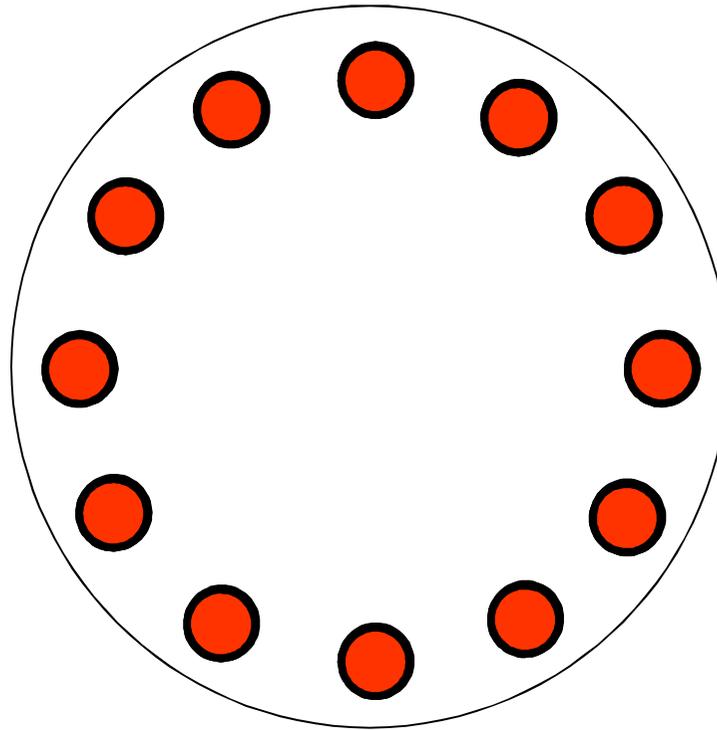
意識とは何か、意識はなぜあるのか、死んだら「心」はどこにあるのか、動物は心を持つのか、ロボットの心を持つことはできるのか……

「心とは何か」という疑問の答えに挑んだ野心的な書。

筑摩書房 chikuma shobo
定価(本体価格1900円+税)

指を動かそう」と意図する実験

- 1 筋肉への指令が発せられる瞬間
(運動準備電位) 脳に電極
- 2 動かそう」と意図する瞬間



結果：
1は2よりも
0.35秒
早い！

「自由意志」
は幻想！

By
B. Libet
1983

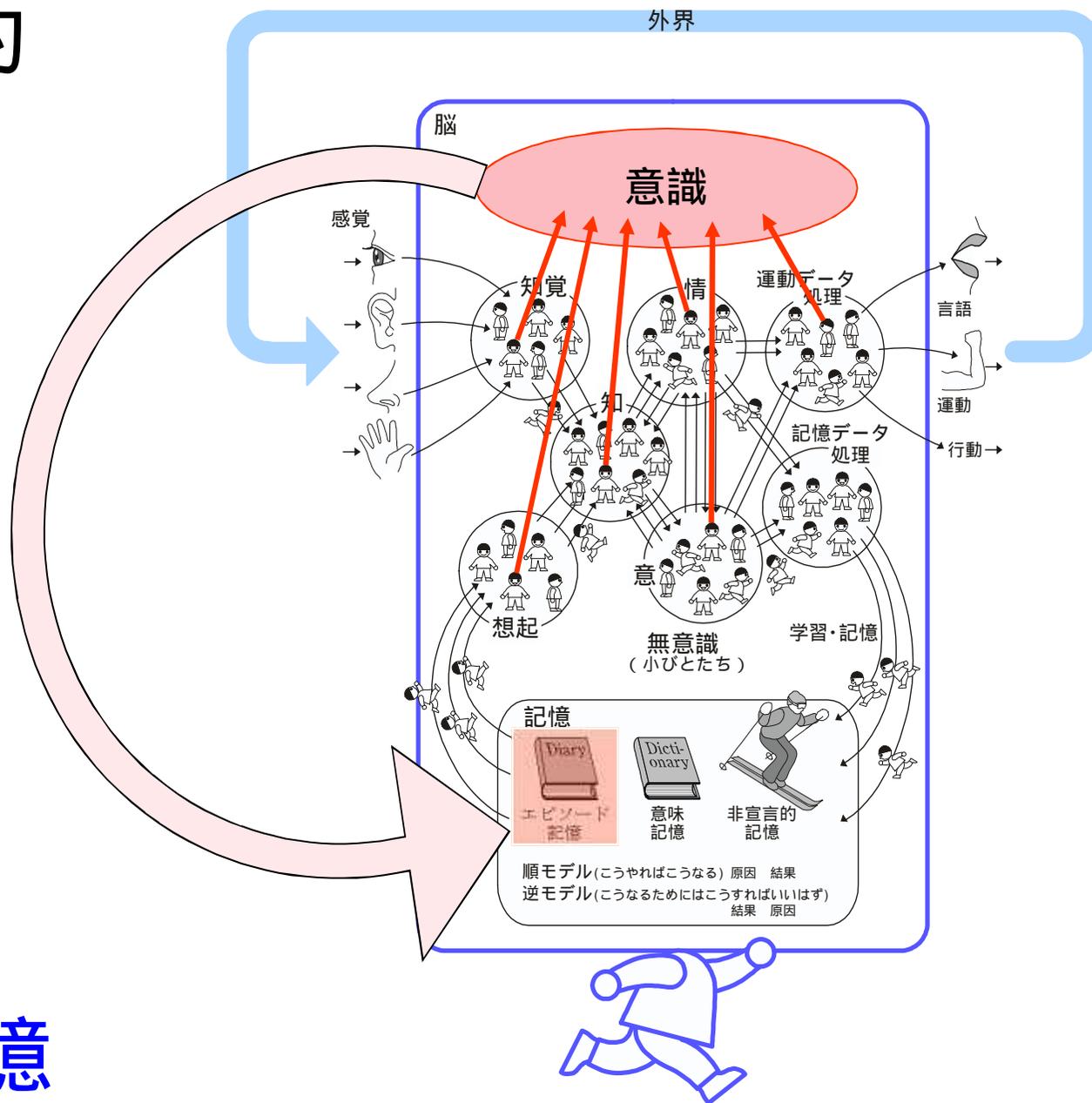
意識は受動的

知情意の 幻想体験

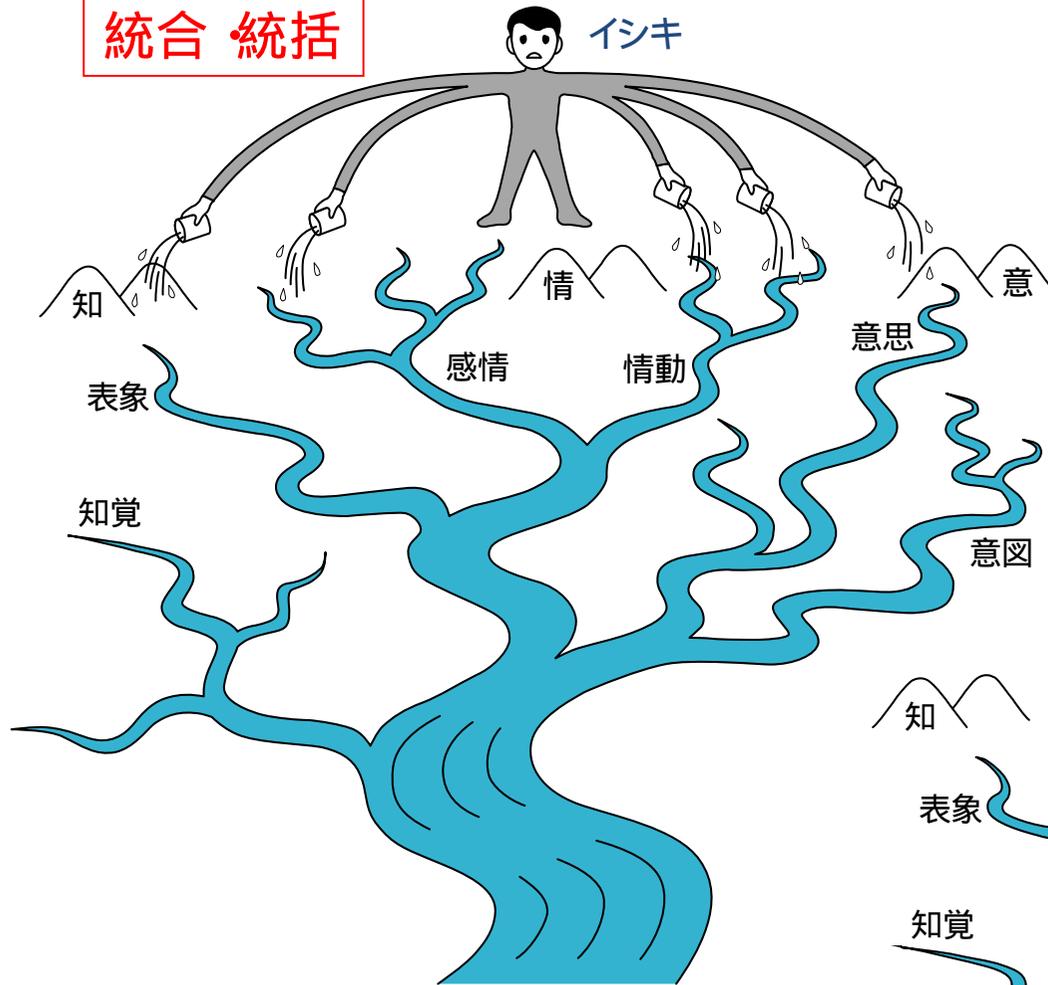
= 並列分散
処理を適切
なタイミング
で直列体験
(追体験)



エピソード記憶



統合 統括



「意識」がすべてを
コントロールする
従来の心の
モデル

「意識」は
「無意識」の結果を
見ているだけと
考える
新しい心のモデル
(受動意識仮説)

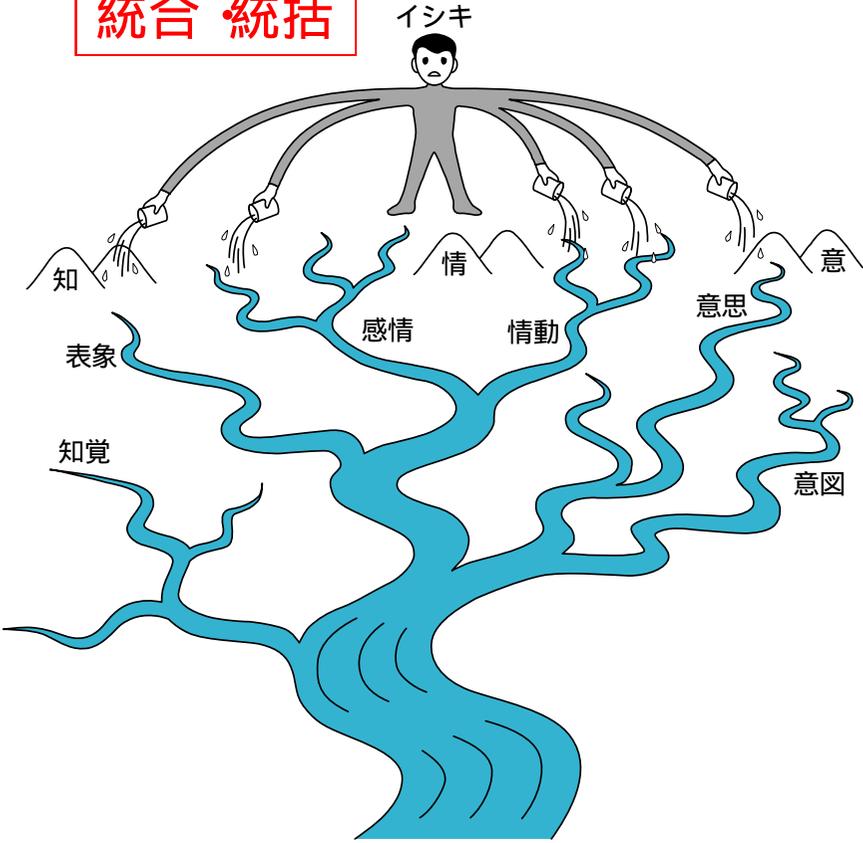


エピソード
記憶

会社にたとえると?

ワンマン社長

統合・統括



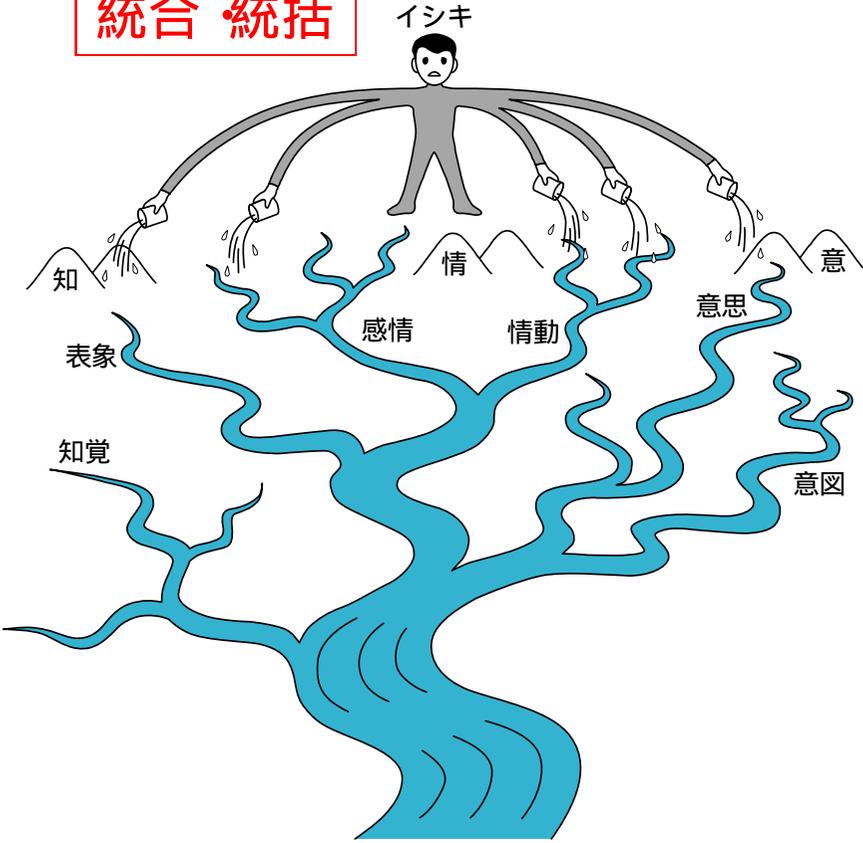
エピソード
記憶

社史編纂室長

社会にたとえると?

独裁政治

統合・統括

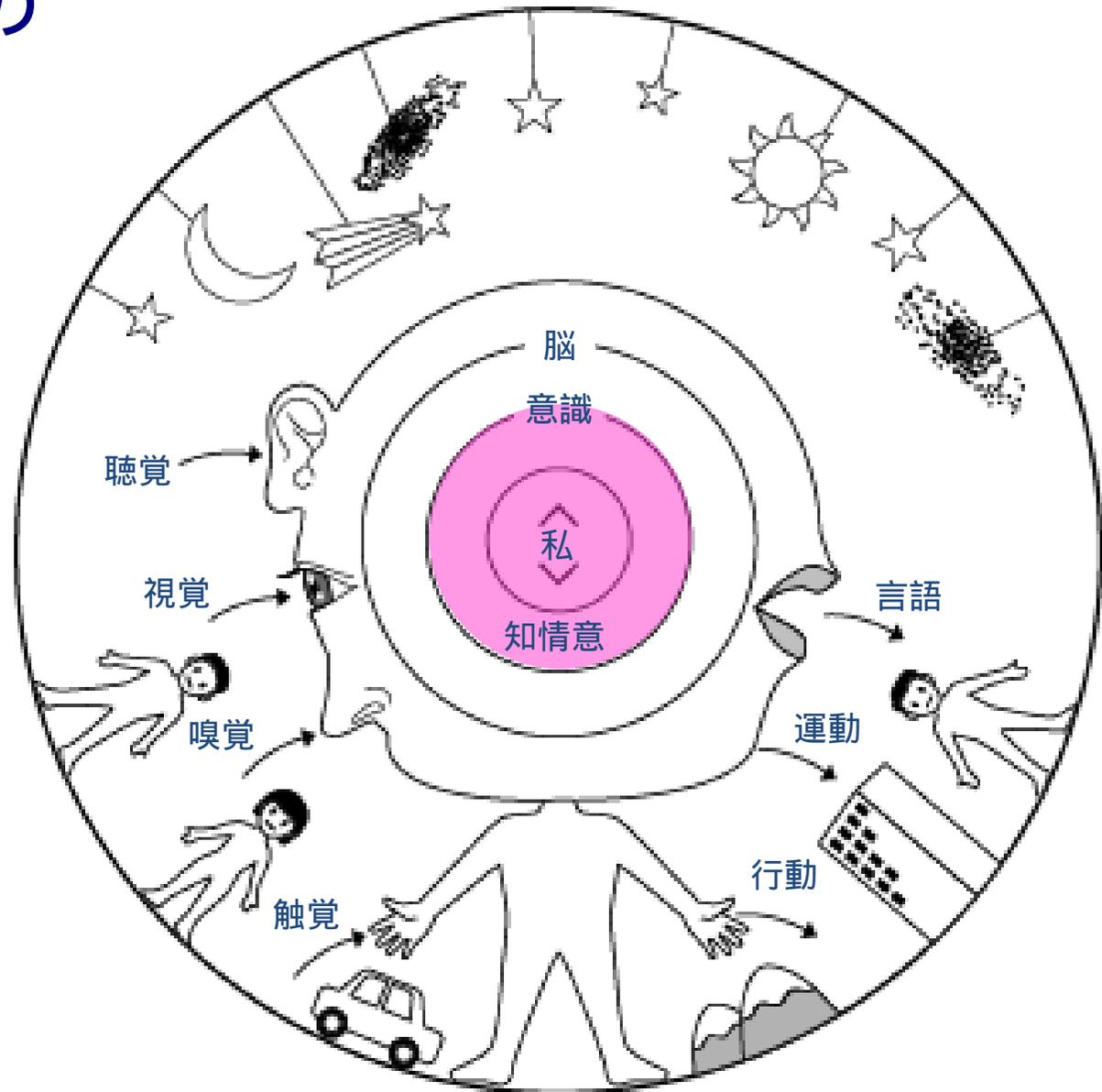


民主主義
多数決

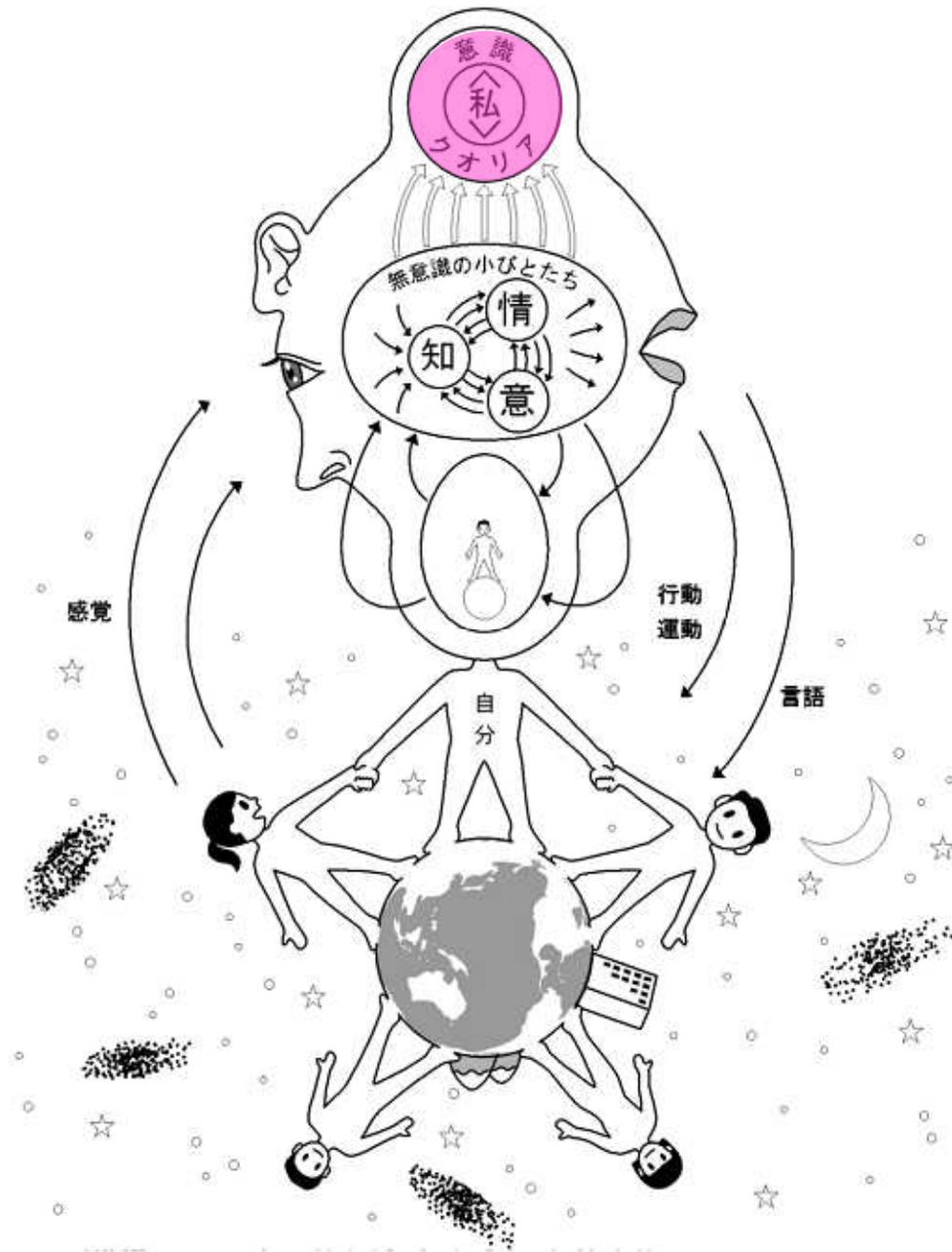
エピソード
記憶

意識」が世界の
中心にいる
従来の心の
モデル
(心の天動説)

= 心は世界の
中心



意識」は
脇役に過ぎず、
身体が世界と
つながっていて、
無意識」の
自立分散的
情報処理によって
ボトムアップに
行動の元型が
作られると考える
心のモデル
(受動意識仮説)
(心の地動説)



無我とは？

私はない？ = 無我

私ではない？ = 非我

(『ブツダ論理学五つの難問』)

石飛道子 (講談社選書メチエ、
2005年)

ブツダ

前野

私はない
(無我) = 現象的意識は
幻想

私ではない
(非我) = 機能的意識は
無意識の小びと
の結果に追従

心 (意識) は幻想である。



逃げ水と同じく、ありありと
実在するように思えるが、
実はないようなものである。

ニヒリズムである。



私たちは、生き生きと生きているように感じるが、実は最初から死んでいるようなものである。

諸法無我である。



私たちは「欲」を持っているようであるが、それも実は幻想である。

では、どうせ死ぬんだから、
イノベーションは不要か？



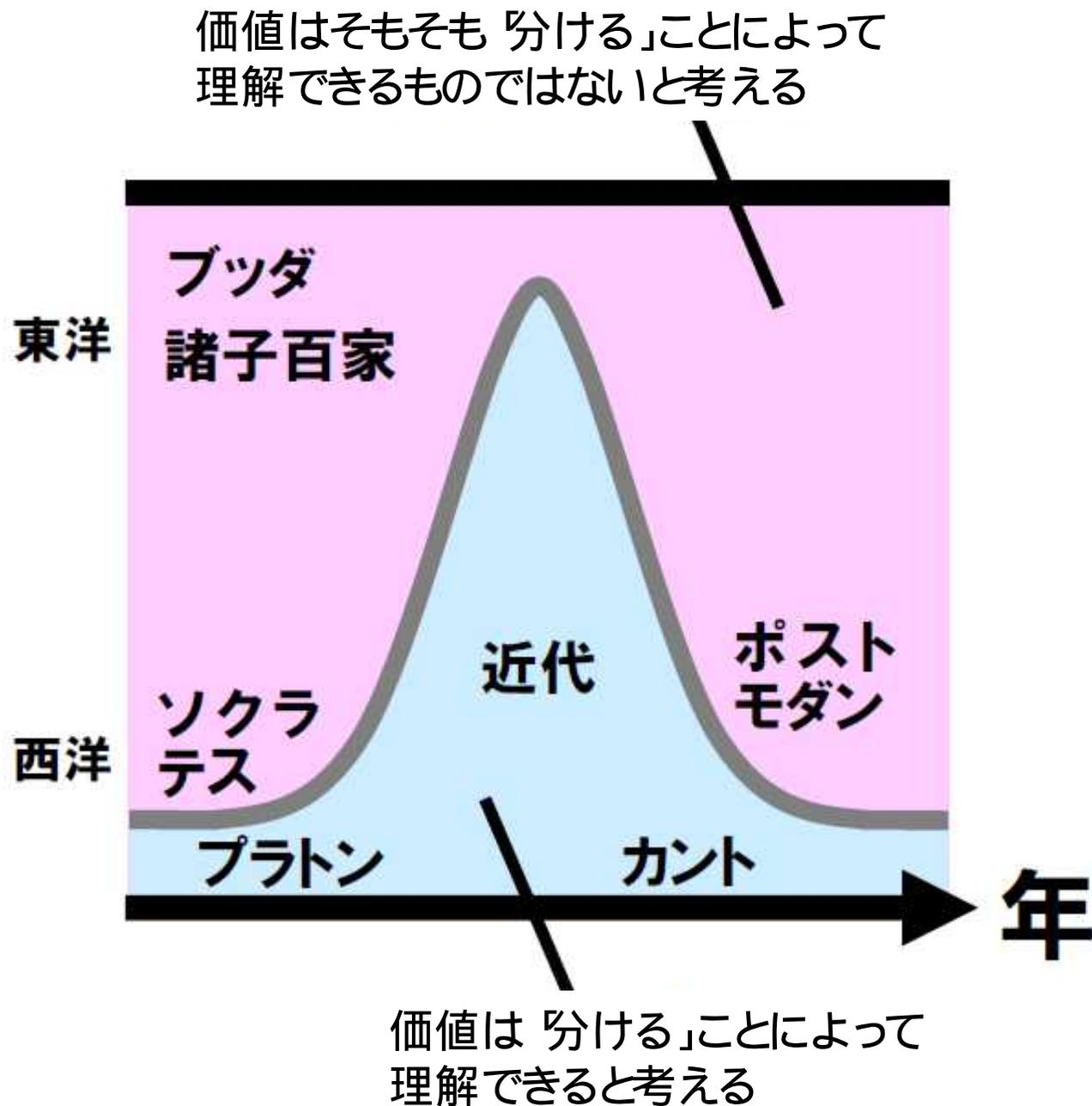
NO . ゼロ (無)からの
創造という自由。

むしろ、「どうせみんな死ぬ」ことと比べれば何も恐るるにたりない。



ゼロ(無)からの創造という自由。

電子書籍 AIR2「滅亡に向かう世界
依存症時代の未来像」(前野隆司)より



もともとは西洋も東洋もなかった。役割分担 (要素還元) 主義もなかった。

近代西洋型進歩至上主義・役割分担 (要素還元) 主義が世界を席卷。

西洋で発明された役割分担 (要素還元) 主義が近代西洋型進歩至上主義につながった。

近代西洋型進歩至上主義では環境・南北・紛争問題を解決できないことが明らかに。

「R2」滅亡に向か
代の未来像 (前野

西洋

諸子百家

ソクラ

近代

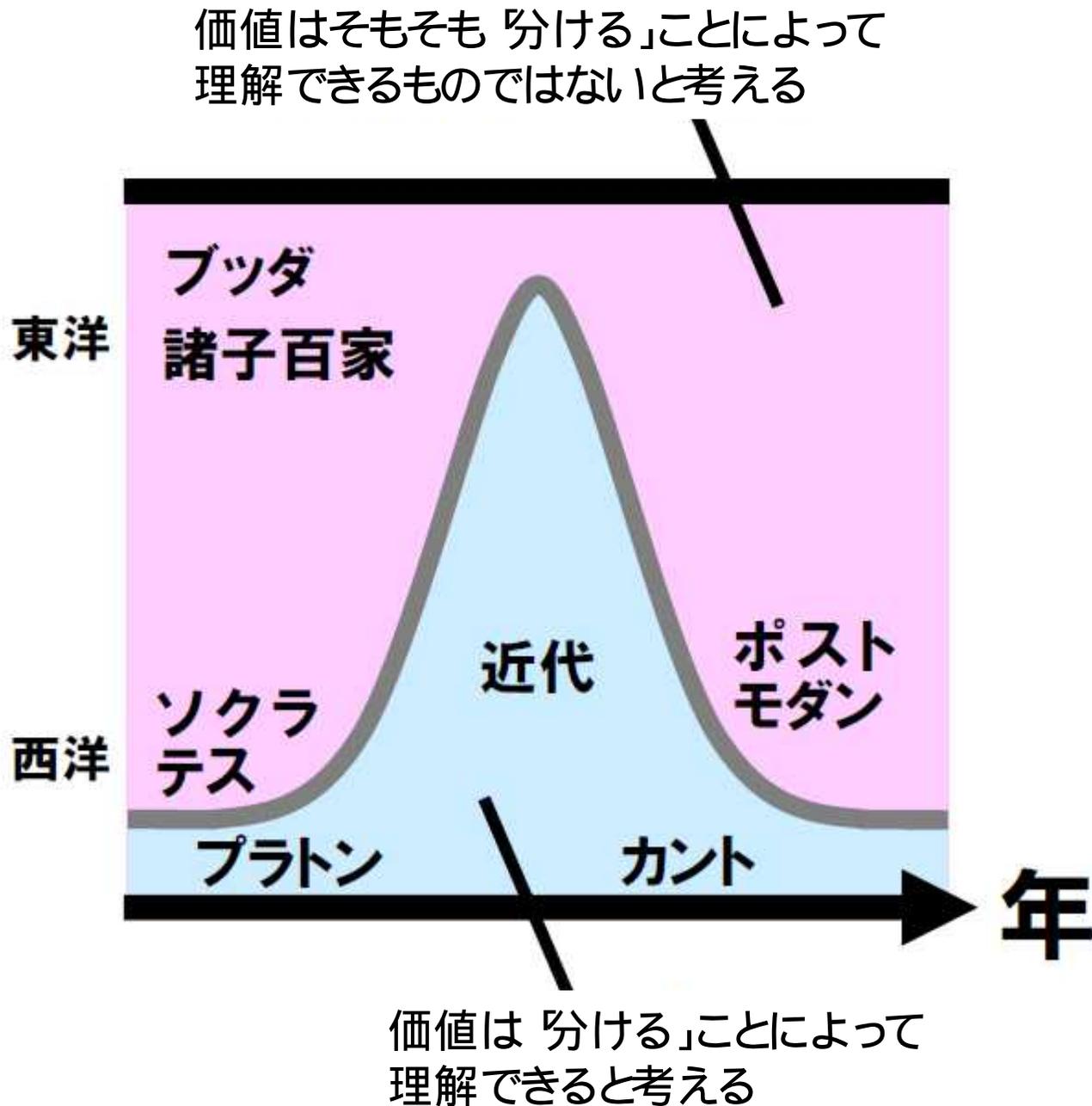
ポスト
モダン

カント

価値はそもそも「分ける」ことによ
理解できるものではないと考える

価値は「分ける」ことによ
理解できると考える

電子書籍 AIR2 滅亡に向かう世界
併依存症時代の未来像 (前野隆司)より



つまり、東洋思想の基本は
無、空ではないか。

無 : 老荘思想

空 : 仏教・・・悟り

武道、華道、茶道・・・

(儒教や神道もあるが、
それは置いておいて。)

無・空からの創造

無・空からの楽観

無・空からのポジティブ

つまり、無・空は、近代西洋的な
二項対立図式：

（進歩と停滞、中と外、自他、善悪）
を超越するところから始まる。

近代西洋は、論理に縛られていて
そこから出られないのでは？

前野と小林の違い：

前野 無・空からの創造・楽観（東洋流）
→倫理

小林：公共哲学（西洋の哲学）= 美徳

つまり、前野は根源までさかのぼって
やっと美徳や利他へいくのに、どうして
公共哲学はポーンと美徳へ行けるのか？



Thank you.

絶対無からの構築へ